

NOTICIAS DO BRASIL

Diretor Responsável SANEMI HARADA

Diretor Adminis. e Proprietário SEISAKU KUROISHI

Fundado em 1917

Redação, Administração e Oficina: Rua Heliotropos, 127 — Caixa Postal, 3148 — São Paulo

N.º 3.012

ANO XXXIII

SÃO PAULO, Quarta-Feira 12 DE JULHO DE 1950

Circula às Segundas, Quartas e Sextas

その階級的
考察

(承前)

さて我等の祖先が懷いて

おつた理想とも云ふべき天

皇親であるが、彼等はこの

理想を擧げて確立した理想的

全體を構成するに當つて、自身

は「あま・ひづぎのみさか

え、あめつちともにかぎ

「なぬめ」ことであつた。

我等の祖先は「天神」「皇帝」

である君主を奉じて、日本

國を建設した。そして我が

國は「現神」であり、「御國

世」である。信してゐる

天皇は「神」である。その後

商は「神世である」といふ

事して天皇の世を直ちに

「神世」と呼び。天皇の行

事を「天降り」と云ひ。彼

等自身を「すめめろの神の

官人」と呼んでいた。しは

「ゆる神ならもの道」とは

天皇が神のまにまに日本國

家を治め給ふ道であり、國

時に、國民が神のまにまに

天皇仕へ奉る道であつた。

卷二 戒せある「日並

天子の尊びノシ、柿本

朝臣人皆作歌並冠歌」は以

上の觀念を如實に現はし、

皇統に於ては古今の差がな

く昔は今に被し、今は昔

と繋がつてゐる。皇祖ト皇

商とは直接に於て、又時間

あると信じられてゐたの

ある。天皇を神として歌つたも

のは、集中に多數のり、こ

れは神話の歴史的事實

である。柿本人麿の

大君ニ神にし坐せば天

雲の雷の上にいはせれる

かも(卷三)

といふ歌は、大伴御行及

び衆者未詳の次の歌と全巧

異曲である。大君は神にし坐せば天

島の聚(水沼)と都となり

つ。(共に卷十九)

我等の先祖は、天皇の御

先祖が天属大神の御孫であ

り、天の諸神を率て此

の信仰は、我が國の政

治の基礎に由来する所

である。柿本人麿の

歌を信じて疑ひなかつた

この信仰は、我が國の政

治の基礎に由来する所

である。柿本人麿の</